



12・4・28(土)
南NEWS NO 4

2012 第31回ジュニア4年生大会
12ブロック予選 1次リーグ

4月8日 文化大G

○<チームのめあて>

- 1) アプローチのスピードを速くする。
- 2) 技を使って相手にぶつけないドリブル。
- 3) スペースへの速いドリブル。
- 4) 取られたら諦めずに取り返す。
- 5) 声を出しチームを盛り上げる。
- 6) ワンツー・オーバーラップをチャレンジする。

○<達成度>

- 1) アプローチスピードは意識できていました。もう少し相手の動きを予測することができると更に良くなると思います。
- 2) 技を使ったドリブルも意識できていました。また、スクリーン、ターン等もよく使えていました。
- 3) スペースへの早いドリブルについては、意識を持つ必要がありますが、少しずつ意識が高くなってきています。
- 4) 取られたら取り返すについても意識できていたと思います。
- 5) 声については、試合中に選手同士でコミュニケーションをとっていました。もう少し大きな声が出てくるとよいです。
- 6) ワンツー、オーバーラップについては、何人かチャレンジしていました。もっともっと練習を重ね意識的に使えるとチャンスができると思います。

○第一試合<南八王子5-0 UNO> (前半:1-0、後半4-0)
得点者:小沢君(前半10分)・佐藤君(後半3分)・前川君(後半6分と12分・2得点)・清水君(後半8分)

○第二試合<南八王子3-0 プリメイロス>前半:1-0、後半2-0
得点者:前川君(前半10分・後半13分2得点)、佐藤君(後半12分)



○第三試合<南八王子3-1 狭間> (前半:2-0、後半1-1)
得点者:小沢君(前半7分)、前川君(前半10分・後半13分2得点)

b y 岩田知コーチ

東京都4年生大会12ブロック予選2次リーグ

2012年4月22日 鍵水小

1次リーグを3戦全勝で2次リーグに進出、相手はシルクロード、大和田との対戦となりました。結果は2敗にて決勝リーグには進めませんでした。

○試合のテーマ:アプローチを早く:ドッチング

南の試合前に、シルク、大和田の試合を観戦、両チームともパスを多用する戦いをしていました。相手に対して素早いアプローチ、2人3人でボールを奪い攻撃しようとのテーマで試合に臨みました。

○第1試合 南八王子1-3シルクロード 前半1-0 得点者 前川君(PK)

前半はアプローチが甘く、ドッチングも出来ず苦戦を強いられていましたが、能登君がドリブル突破ペナルティエリアで倒されPKを得て、前川君が落ち着いて決めました。

後半に入りドッチングは良くなってきたのですが、アプローチは依然甘くミドルシュート、カウンターからのシュート、フリーキックから合わせられシュートを決められました。

南の持ち味であるドリブル突破からの惜しいシュートもありましたが、決めきれませんでした。

○第2試合 南八王子1-3大和田 前半1-1
得点者 珍部君(アシスト能登君)

この試合はテーマである、アプローチ、ドッチングが沢山できた試合でした。試合開始から相手を自由にさせず、ドリブル突破から得点チャンスを作りました。6分には能登君が右サイドをドリブルで駆け上がり、ゴール前にクロスを上げるとそこに飛び込んだ珍部君が合わせて先取点を得ました。見事な攻撃でしたね。失点はいずれもワンツーからの失点でした。

2試合とも相手はピッチを広く使いパスを多用するチームで大量失点をするかと思いましたが、テーマであるドッチングが相手を自由にさせずドリブル攻撃へと結びつけ得点チャンスを作りました。守りの要である、山田君、吉田君の活躍も大きかったですね。

ドッチングは対戦2チームより勝っていました。

b y 小松コーチ

6年生カップ戦 予選リーグ

4月22日 陶鎔小



○めあて アジリティとパスの精度

○南八王子白2-1陶鎔元八 前半1-0

得点 赤田君 平山君

開始から声もでて南のペースで試合運び、功くんシュートを翼くんが押し込みゴール。前半1対0で折り返す。

後半相手のキーパーのハンドのフリーキックを平山君がゴール。残り7分で一点返されるも集中を切らすことなく2対1で勝利。

どの子もよく動き、声もいつもよりは出ていましたが、功羽くんの運動量には見えていて気持ちが伝わってきました。

b y 平山コーチ

○南八王子赤0-1ウイングス 前半0-1

前半は立ち上がりからアプローチが遅れ気味、コーチングもない、元気がない試合展開でした。10分過ぎ、左サイドから持ち込まれ、右サイドに振られてシュートを許し、先制点を取られましたが、5年生のGK望月君のファインセーブもあり、なんとか失点は1で押さえました。

後半は開始から別人のような試合を展開し、決定的な場面をたくさん創りました。5年生の中居君も6年生も、全員が得意のドリブルで相手守備陣を突破してチャンスを創ります。左右からクロスが何本も入り、何度もシュートするのですが得点に結びつきません。山崎君の右からの強烈なミドルシュートも決まったと思いましたが、キーパーに弾かれてネットを揺らすことができませんでした。

最初から後半のサッカーをしていれば赤・白ともに決勝トーナメント進出が果たせたという試合でした。でも、赤チームは5年生の望月君、中居君のGAMBARIと6年生のGAMBARIで初戦のプレジール戦は快勝でした。

赤チームも白チームも、しっかり試合をふりかえって、次にフィードバックしていきましょう!!29日は全日本大会12ブロック予選が始まります。都大会出場めざしてみんなでGAMBARI!!今までの総仕上げの時です。

b y 南のアンパンマン